



令和5年6月26日

垂井こども園

蒸し暑い日が続きますが、子どもたちは元気いっぱい、水や泥を触って感触を楽しんだり、畑に植えたスイカや夏野菜にジョーロで水をあげたりしながら、本格的な夏の訪れを楽しみにしています。熱中症や感染症に気をつけながら、夏ならではの遊びを思いっきり楽しんでいきたいと思ひます。

## 命を守る訓練



みんな、真剣な表情で集まっています。



小さいお友だちも、防災クッションをかぶりまひす。



園長から、命を守る大切なお話を聞かひまひす。



終わった後も、各クラスでお話を聞かひまひす。

厨房からの火事を想定し、命を守る訓練を行いました。大きな笛の音と職員のいつもと違ひう声色に反応し、子どもたちも自分の足で必死に自分の命を守るため、先生の後を追って避難しました。

みんなの大切な命を守り抜くために、垂井こども園では毎月、訓練を行っていきまひす。訓練以外でも、逃げ切る体力をつけられるよう、体を動かさず遊びや散歩などを積極的に取り入れています。



## 玉ねぎの収穫



うんとこしょ!  
どっこいしょ!



自分で包めるよ!



ん〜っつ!!  
抜けない…!



ほら!とったよ!



みんなが抜いた  
玉ねぎだよ〜!!



11月に4歳児が植えた玉ねぎの苗がぐんぐんと生長し、土から『大きくなったよ!』と言わんばかりに顔を出していました。子どもたちは、「どれが大きいかな?」と、畑の中を歩き回り、とっておきの1つを選んで、「うんとこしょ!どっこいしょ!」と、引っ張りました。すぽんと玉ねぎが抜けるとニコニコ笑顔。「お家でお料理してもらおうの!」と、自分で抜いた玉ねぎを、帰りにお家の方に渡す表情も、ニコニコ嬉しそうでした。